



# 士別ロータリークラブ

創立 1960・3・24 RI第2500地区

Vol.23

No.2699

2019-2020年度国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 国際ロータリー  
会長 マーク・ダニエル・マローニー

RI HP <https://www.rotary.org/ja>

2500地区ホームページアドレス <http://rid2500.jp/>

2019-2020年度士別ロータリースローガン  
**地域に根ざそう奉仕の力で**



士別河川防災ステーション (天塩川河川敷)  
2005年会報から 画:百瀬達夫元会員

- 例会場 / 士別グランドホテル
- 例会日 / 毎週月曜日 12:10~13:10
- 事務所 / 士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 会長 / 近井孝義 ■ 副会長 / 谷 温恵
- 幹事 / 但木行久

士別ロータリークラブ HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

## 今日のプログラム

第2783回例会 2020年1月27日(月) ・夜間例会

## 前回(1月20日)の記録 ・普通例会 ・理事会

- ・司 会 伊藤優市 会場監督
  - ・齊 唱 我等の生業
  - ・本日の出席 会員:48人 出席者:37人 出席率:77.08% 修正:79.16%
  - ・本日の欠席 江端健之、大江智宣、国森和磨、近藤峯世、鈴木 勉、田中道也、深尾幸夫、前田孝幸、水田孝志、山下卓巳
  - ・メイクアップ
  - ・ピジター
  - ・ゲスト
  - ・ニコニコBOX )
- 累計 198,000円

## 例会予定

### ■ 1月例会【職業奉仕月間】

- 1月6日(月) 例会・理事会
- 1月13日(月) 休会(法定休日:成人の日)
- 1月20日(月) 例会
- 1月27日(月) 夜間例会

### ■ 2月例会【平和と紛争予防/紛争解決月間】

- 2月3日(月) 例会・理事会
- 2月10日(月) 例会
- 2月17日(月) 夜間例会
- 2月24日(月) 休会(天皇誕生日)

## ■会務報告

## 近井孝義会長

●職業奉仕の目的は、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業にたずさわる中で、奉仕の理想をいかしていくこととされており。

ロータリーが発足して間もなく、アーサー・フレデリック・シェルドンが提唱した“*He profits who serves best*”「もっともよく奉仕する者、最も多く報いられる」と言うモットーのもと、ロータリアン一人一人の責任として、おのおののロータリアンが各自の職場で個人的な貢献を行って来ました。職業奉仕は、ロータリーの看板として、ことに日本のロータリアンに信奉（しんぼう）されてきました。

1、職業奉仕と社会奉仕をどのように区別するのか非常に誤解を生みやすい言葉があります。それは「自分の職業を通して社会に奉仕するのが職業奉仕である」という言葉であり、このように思われている方が非常に多いのです。自分の職業を通そうが通すまいが、社会に奉仕するのですから、この奉仕活動は社会奉仕です。それでは、この中に職業奉仕が含まれていないのかということとそうではありません。ではどのように区別するのか。

それは「受益者が誰であるか」ということで区別する事が出来る様です。

＜奉仕活動によって、受益者が自分以外の地域の人々、もしくは地域社会の場合は「社会奉仕」であり＞

＜奉仕活動によって、受益者が自分自身の場合は「職業奉仕」であります＞

以上の事が1番分かりやすく簡単な言葉で説明できる事だと思います。

まだまだ、難しく色々な考え方がありますが、時間が有ればみなさんも調べてみてはいかがでしょうか？

## ■幹事報告

## 但木行久幹事

1) ガバナー事務所より先般依頼のあった、台風19号災害に対し3万円、沖縄県の首里城火災に伴う支援金に対して2万円の義援金を送金致しました。

2) 本日、案内文章を配布しておりますが、2月5日と2月13日の日程で、ロータリー塾を開催致します。参加対象は入会3年以内の会員となりますが、それ以外の会員の皆さんの参加も受付ます。尚、2月5日に千葉会員、2月13日に神田会員に講師をお願いしております。

3) すでに案内文章を配布しておりますが、今週22日（水）6時より、グランドホテル2Fにおいて創立60周年に向けた、三役会を開催致します。

4) 1月23日（木）午後6時より、第4回クラブ協議会を開催致します。委員長欠席の場合は同委員の出席を、宜しくお願い致します。

5) 次週、1月27日、夜間例会開始前の17時より、創立60周年第2回実行委員会を開催致します。実行委員の皆様には、本日、案内文章を配布しておりますので、ご出席宜しくお願い致します。

## ■委員会報告

●大橋直幸社会奉仕委員会委員長＝2件報告があります。1件目は歳末たすけあい運動の募金に対して士別市社会福祉協議会から士別ロータリクラブの寄付へのお礼です。もうひとつは第65回士別雪まつりのお楽しみチケットが届いておりますので、購入ご希望の方はお申し出ください。

## ■会員卓話・「四つのテスト」を歌おう

●谷 温恵会員＝◆毎年いただく士別RC活動報告書の最後のページにロータリーリングの歌詞が載っていますが、実は、これまで歌ったことがないものがあり、「いつか触れてみたいな」と思っていました。

今回、いろいろと調べる中で、ロータリーソングは「奉仕の理想」「それでこそロータリー」「手に手つないで」等、よく歌われているものもありますが、それぞれのクラブによって様々であること、また、自分のクラブで作っているもの等が驚く程たくさんあるとのことでした。今日は私の素朴な疑問をもとに、楽しく歌い、ロータリアンとしての志が持てたらと願っています。

◆いつも当たり前のように歌っていたロータリーソングのおこりについて、様々な文献を調べてみたところ、いろいろなまとめ方がありましたが、その中の一つにあったのが、次の通りです。

〔1907年、ポール・ハリスがシカゴRC第3代目の会長になった時、親睦派と奉仕派との間に意見が対立。親睦委員長であった医師ウィリアム・ネフは、「このままではクラブは崩壊する、君が立ち上がり、楽しく歌ってこの危機を救ってくれ」と印刷業のハリー・ラグラスに懇願。ラグラスは、例会ごとに指揮棒をふるい、団らんが蘇り、これが何年も続いてロータリーソングの確立となったようです〕

◆「それでこそロータリー」には3番があり、どこの国にも友がいるよ みんな一つの輪になろうよ 同じ心で親しみ合おうよ それでこそローローロータリーとのことです。私は幼児教育の分野で働いていますが、日々子どもたちと大事にしていることが歌詞となっていて、嬉しく思いました。



◆長くなりましたが、今日のプログラムは、新しいロータリーソングが目的でもありますので、基本理念を歌詞にした「4つのテスト」を練習してきましたので、ご一緒をお願い致します。

〈以下、谷会員の指導により、「四つのテスト」の楽譜が会員に配布され、歌の練習を行いました〉



第4回クラブ協議会は22日に行われ、各委員会から上半期の事業計画の進捗報告がありました。